

チラシ 2014年度イオンモール石巻店での企画「牡鹿半島思い出広場」

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2015-05-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東北学院大学文化財レスキュー班 メールアドレス: 所属:
URL	https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/320

牡鹿半島 思い出の出広場

OSHIKAHANTOU・OMOIDE HIROBA

民具と古写真から
一人ひとりの
くらしの風景が
みえてくる

入場
無料

期間
平成27年

2/9^月-15^日

初日は午後1時開場

場所 イオンモール石巻店 海の広場 〒986-0866 宮城県石巻市茜平4丁目104番地

主催 東北学院大学博物館(仙台市青葉区土樋一丁目3-1 TEL.022-264-6920)

2月14・15日はイベント開催!

14・15日常設

・聞き書き(海の広場)

文化財レスキューされた民具の使い方等が不明です。ぜひ、昔のくらしの思い出話を聞かせて下さい。

・思い出シアター (海の広場、ステージ幕間)

文化財レスキューの作業風景や民具のエピソードについて映像等を交えて紹介します。



展示内容

東北学院大学では、東日本大震災によって被災した牡鹿半島の文化財の保全作業に取り組んできました。今年度末にはその作業を終え、文化財を石巻市教育委員会に返却される予定です。

今回の展示では、今から60年前の牡鹿半島のにぎわいを、古写真20点で紹介합니다。14・15日の両日は、50～100年前に使用された捕鯨・漁業・養殖・農業・養蚕・生活の民具も展示。被災文化財の保全作業も紹介します。

かつてのくらしのイメージを思い起こしてもらいながら、復興していく地域がもともと持っていた文化に誇りを取り戻してもらおうきっかけにしていきたいと思います。

東北学院大学文学部歴史学科 准教授 加藤 幸治

緑の広場（ステージイベント）

11:30～12:30

学

生による文化財レスキュー活動紹介

talking みんなぞく

学生が大学でのアクティブなまなびの楽しさを伝える特別ステージ。
牡鹿半島の文化財レスキューについて、語り合います。

14:00～14:30

あ

つまれ子どもたち！

みんなで“MINGO”ゲーム！

昔の暮らしについて学べる、民具を使ったビンゴゲーム
だよ！これで君も民具マスターだ！景品もあるよ！



みんなぞく

2月14日（土）

海の広場（展示）

10:00～11:30

体

験！文化財レスキュー！

これまでに取り組んできた文化財を守る作業を紹介しながら、
一部作業を体験していただきます。

<

らしの知恵に学ぶ

ハンズオン・ミュージアム

ワラでできた道具や昔のくらしや道具、クジラのヒゲや歯など、牡鹿
半島のくらしの民具をさわってもらいながら、大学生が解説します。

13:00～15:00

ワ

ークショップ

「光の箱」を作ろう

文化財関連の企業である乃村工藝社によるアートプロジェクト。
「光の箱」を東京と石巻と両方で製作するワークショップです。

2月14日（土）

10:00～10:30

特

別出張！石巻イオン校

おしか学講座

牡鹿半島の文化や文化財レスキューに関連したひとコマ 15 分の
レクチャーをふたつ行います。

11:30～12:30

な

つかしい牡鹿半島の風景を楽しむ

ayu café 鮎カフェ

カフェのようなゆったりとした雰囲気の中で語り合います。かつての
鮎川に思いをはせてみませんか？

14:00～14:30

あ

つまれ子どもたち！

みんなで“MINGO”ゲーム！

2月15日（日）

10:30～11:30

体

験！文化財レスキュー！

<

らしの知恵に学ぶ

ハンズオン・ミュージアム

13:00～15:00

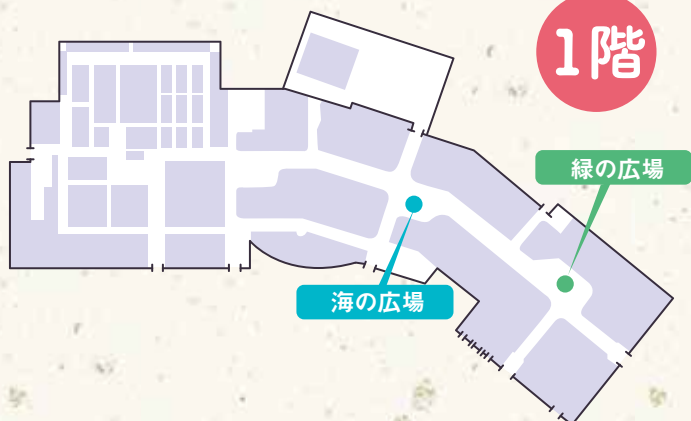
ワ

ークショップ

「光の箱」を作ろう

2月15日（日）

店内マップ



交通案内



車の場合 三陸自動車道 石巻河南 IC すぐ

鉄道の場合 JR 仙石線 蛇田駅より徒歩 20 分

バスの場合 JR 石巻駅よりバス。
宮城交通ホームページにてご確認ください。